資料7 【(3)協議 オ】

平泉ガイダンス施設整備検討部会における検討事項について

1 部会の開催状況

平成 30 年 11 月 28 日 (水) 16:15~16:30 県庁 10 階教育委員室

出席 9 名 欠席 1 名 計 10 名 事務局 5 名

岩手県世界遺産保存活用推進協議会 平泉ガイダンス整備検討部会 (第1回)

- ・「平泉の文化遺産」ガイダンス施設(仮称)建築設計(案)について
- ・「平泉の文化遺産」ガイダンス施設(仮称)展示基本設計(案)について
- ・ 事業スケジュール・有識者委員会等の開催状況

平成 31 年 3 月 7 日 (木) 11:45~12:00 県庁 12 階特別会議室

出席 9 名 欠席 1 名 計 10 名 事務局 5 名

岩手県世界遺産保存活用推進協議会 平泉ガイダンス整備検討部会 (第2回)

- ・「平泉の文化遺産」ガイダンス施設(仮称)建築設計(案)について
- ・「平泉の文化遺産」ガイダンス施設(仮称)展示基本設計(案)について
- ・ 次年度以降の事業スケジュール

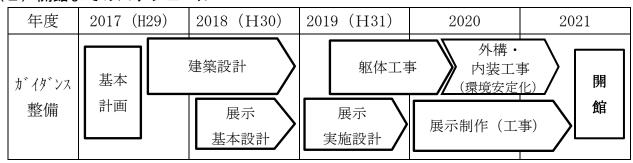
※上記に加え、学識経験者及び地元関係者で構成する有識者委員会「**平泉遺跡群調査整備指導委員会**」において、平成30年度に8回、平泉町景観条例に基づく「**平泉町重要公共施設デザイン会議**」を2回実施している。

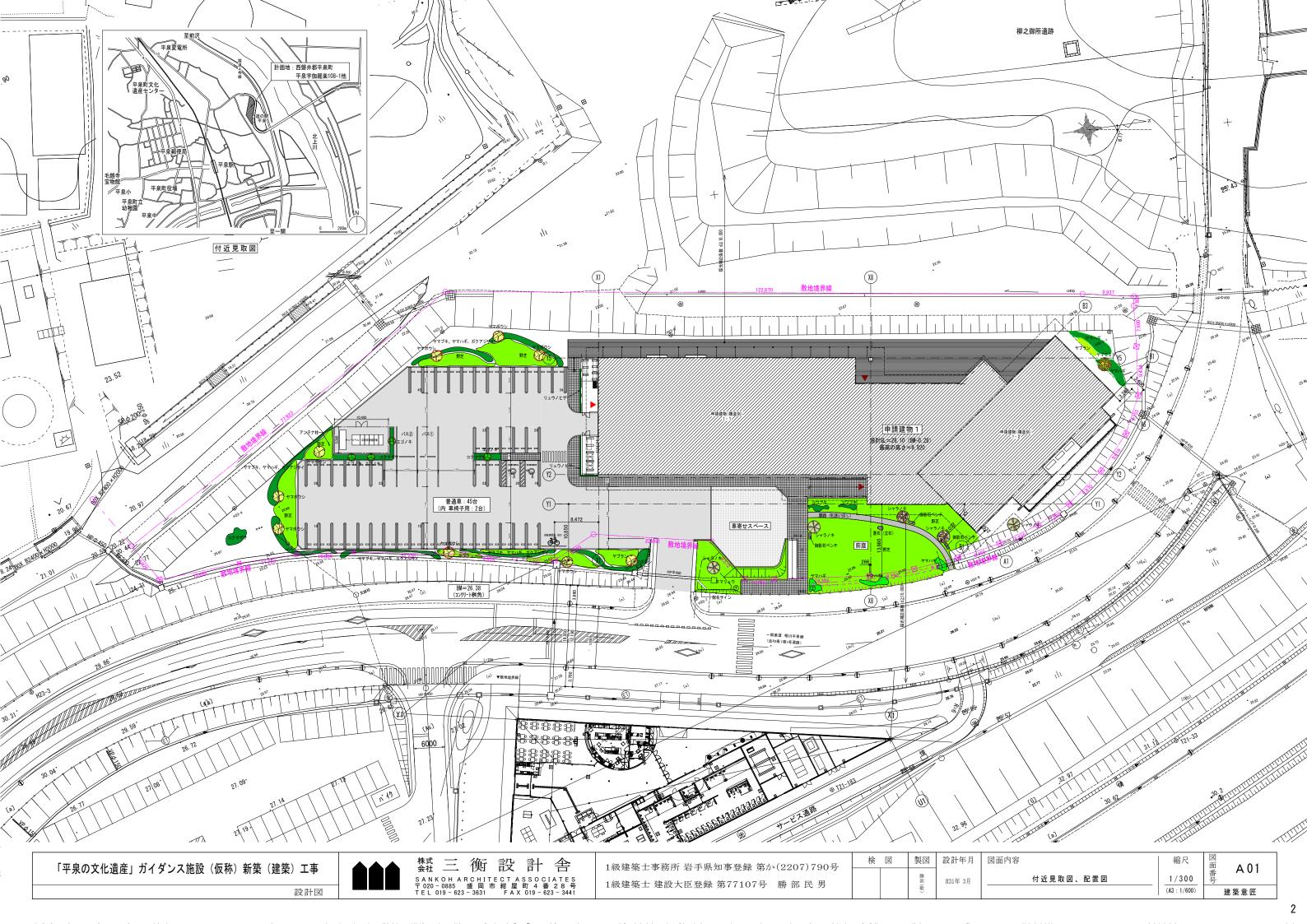
2 ガイダンス施設整備事業概要・スケジュール

(1) 事業概要

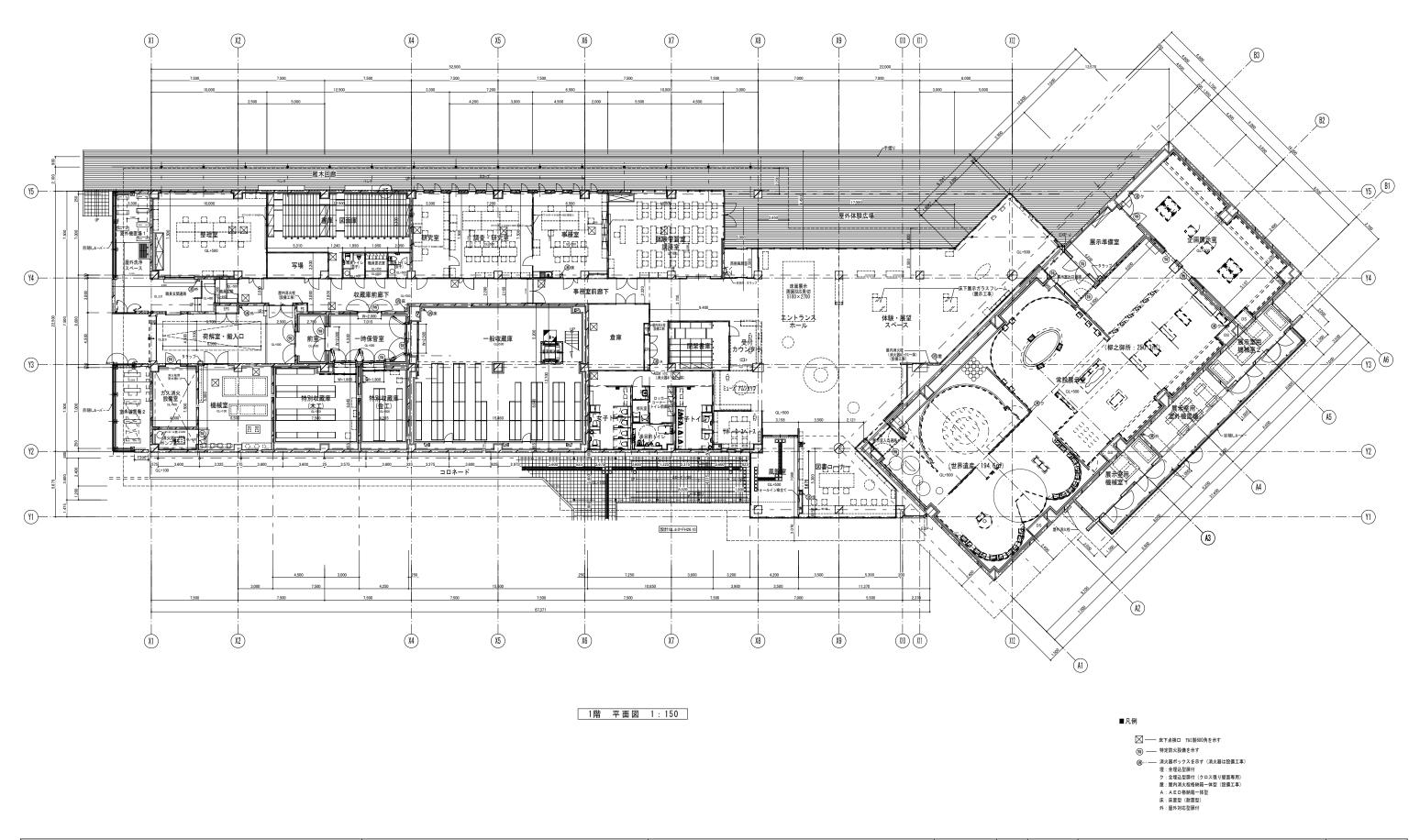
世界文化遺産としての「平泉」を総合的に紹介する中核施設として、また、柳之御所遺跡をはじめとする「平泉」の価値を構成する資産の調査研究及び保存管理・活用を担っていく拠点として「『平泉の文化遺産』ガイダンス施設(仮称)」の整備を行うもの。

(2) 開館までのスケジュール









「平泉の文化遺産」ガイダンス施設(仮称)新築(建築)工事



設計図

衡 設 計 舎 SANKOHARCHITECTASSOCIATES 〒020-0885 盛岡市紺屋町4番28号 TEL 019-623-3631 FAX 019-623-3441

1級建築士事務所 岩手県知事登録 第か(2207)790号 1級建築士 建設大臣登録 第77107号 勝部民男

検 図 製図 設計年月 H31年 3月

図面内容 1階平面図 (A3:1/300)

A 02 建築意匠

縮尺

1/150

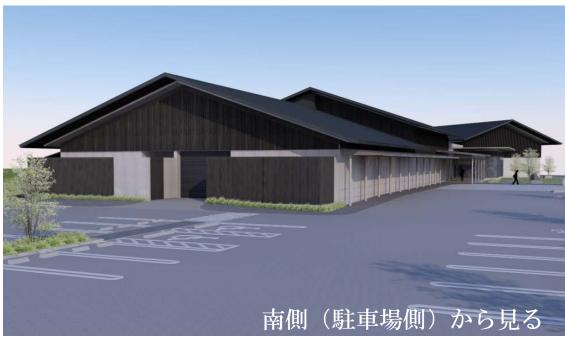
■パースイメージ





■パースイメージ







■展示の基本方針(「整備基本計画」より)

- 1. 世界遺産の舞台である平泉全体・現地のフィールドに誘う展示
- 2. 世界遺産を含む「平泉の文化遺産」を、誰もが身近に感じられる展示
- 3. 地下に眠る柳之御所遺跡や当時の平泉の姿を体感できる展示
- 4. 収蔵する実物資料を最大限活用するとともに、新たな研究・調査の成果を 活かし平泉全体の実像に迫る展示
- 5. 常に新しいテーマや資料に触れられ、繰り返し訪れたくなる展示

■展示演出検討にあたっての基本方針の展開

- 1. 平泉のガイダンス・インフォメーション展示の充実
- 2. ガイダンス映像・常設展示の充実
- 3. CG・複合演出等最新の展示技術を活用した展示
- 4. 出土資料を通してその意味と背景がわかる展示
- 5. 企画展示の充実や常設展示での可変性を考慮した展示

誰もが世界遺産 平泉の歴史・文化とその魅力に触れ、 「平泉」への導入として訪れた人の心に残る(響く)展示

■展示演出の4つの視点

1

平泉の魅力を複眼的な視点で平易に紐解く

柳之御所遺跡の考古学の成果 はもちろん、歴史学や建築学 その他関連する分野等総合的 な視点から、テーマや情報を 用いて、平泉の魅力に迫る。 ナゼ人を惹きつけるか

誰もが知りたい情報

平泉と言えば・・・

2

豊富な出土資料を活用、その意味をしっかり伝える

政庁平泉館を物語る豊富な出土資料。その資料を活用し、 最新の成果としてその意味や 背景をわかりやすく伝え、平 泉の実像を明らかにする。

展示替えしてまた来てもらう

3

誰もがイメージできる 演出を取り入れる

大部分が土に埋もれ当時をイメージしにくい中、CG・AR や映像と組み合わせた複合演出等を活用し誰もが当時の世界に没入する展示演出を行う。

遊び心ある展示

4

多様な来館者の視点に立ち選択性をもたせる

インバウンド対応

国内外からの様々な利用・興味 に合わせた観覧を想定し、概観 できる展示と深く掘り下げた展 示を組合せる等選択できる展示 を行う。

一度だけでは見切れない

藤原三代·義経伝説·芭蕉····

6

■テーマ構成・演出の考え方

- ①基本計画時の全体ストーリーを踏まえ、一般来館者の視点に たったわかりやすい展示ストーリーの再構築。
- ②展示は、これだけ見れば平泉がわかる「メイン展示ゾーン」と 多角的な視点で専門的・詳細に紐解く「スペシャル展示ゾー ン」により構成。
- ③エントランス~シアター~展示室を通して、遺跡へと一連の流れでスムーズに導く。
- ④京から訪れた「旅する僧」を展示室内のストーリーテラーに設定。展示室内に点在させ来館者に平泉の価値や見所をわかりやすく伝える。

平泉インフォメーション 1フィールドガイド A プロローグシアター ①平泉フ ②シンボ つつまれる ィールドル展示 案内 平泉へのいざない 2未来へつなぐ 仏国土 世界遺産 体感シアター ①世界遺 プロローグ 産の概要 浄土思想の ③県内の 世界遺産 伝来 産への道 ④同時代の 平泉ガイダンス 世界遺産 映像 3 ₹= ライブラリー ②平泉 ①関連書籍 データ 楽しむ 来館者を引き込む工夫

京から訪れた「旅する僧」と平泉をめぐる

展示室内の各所に「旅する僧」が現れ、平泉や柳之御所遺跡を訪れての感想をつぶやくことで、価値や見どころをさりげなく示す。来館者は「旅する僧」に導かれるように展示を見学する。



西方から伝わった仏の教えが、 こうしてみちのくにまで広まっ ているとは… ● 奥大道に並ぶ笠卒塔婆に導かれて平泉に着いた…まるでこの世の浄土だ!

遺跡

達谷窟

白鳥舘

遺跡

廃寺跡

骨寺村

荘園遺跡

京の都にも負けない、見事な 寺院や庭園ばかりだ… 立派な屋敷に、各地から集まる 貴重な産物の数々…奥州藤原氏 の力は絶大だ!

※平泉に2度訪れ、「聞きもせず東稲山の桜花 吉野のほかにかかるべしとは」の歌を 詠んだ西行がモデル

900年の時を超え、多様な視点で平泉の世界へ導く展示ストーリー

C 政庁・柳之御所遺跡と奥州藤原氏 B平泉の世界 2 仏国土 (浄土) の世界 2 奥州藤原氏と平泉 中尊寺 毛越寺 奥州藤原氏 繁栄を 奥州藤原氏 企画展示室 体験展望展示 支えた交易 の誕生 の繁栄 観自在 無量光院跡 見つける 金鶏山 掘り下げる 王院跡 スペシャル展示ゾーン 1 発掘ラボ ①柳之御所 を発掘する 1世界の中の平泉 1 よみがえる ②発掘への ③柳之御戸 僧 を復元! 11.12C ① 現世の仏国土・ エピローグ ②政庁「平泉館」 一遺す・伝える の日本と 平泉 貴跡へ 柳之御所遺跡 のすがた その周辺 2 柳之御所を 歩こう 奥州 ①柳之御所 柳之御所 藤原氏とは 見所案内 遺跡とは ②柳之御所タイ スペシャル展示ゾーン ムスリップ 3仏国土(浄土)の関連 3 柳之御所遺跡を解き明かす 僧 柳之御所 長者ケ原 (1) **(3**)

政庁での

祭祀

トピック

展示

政庁での

儀式

政庁の

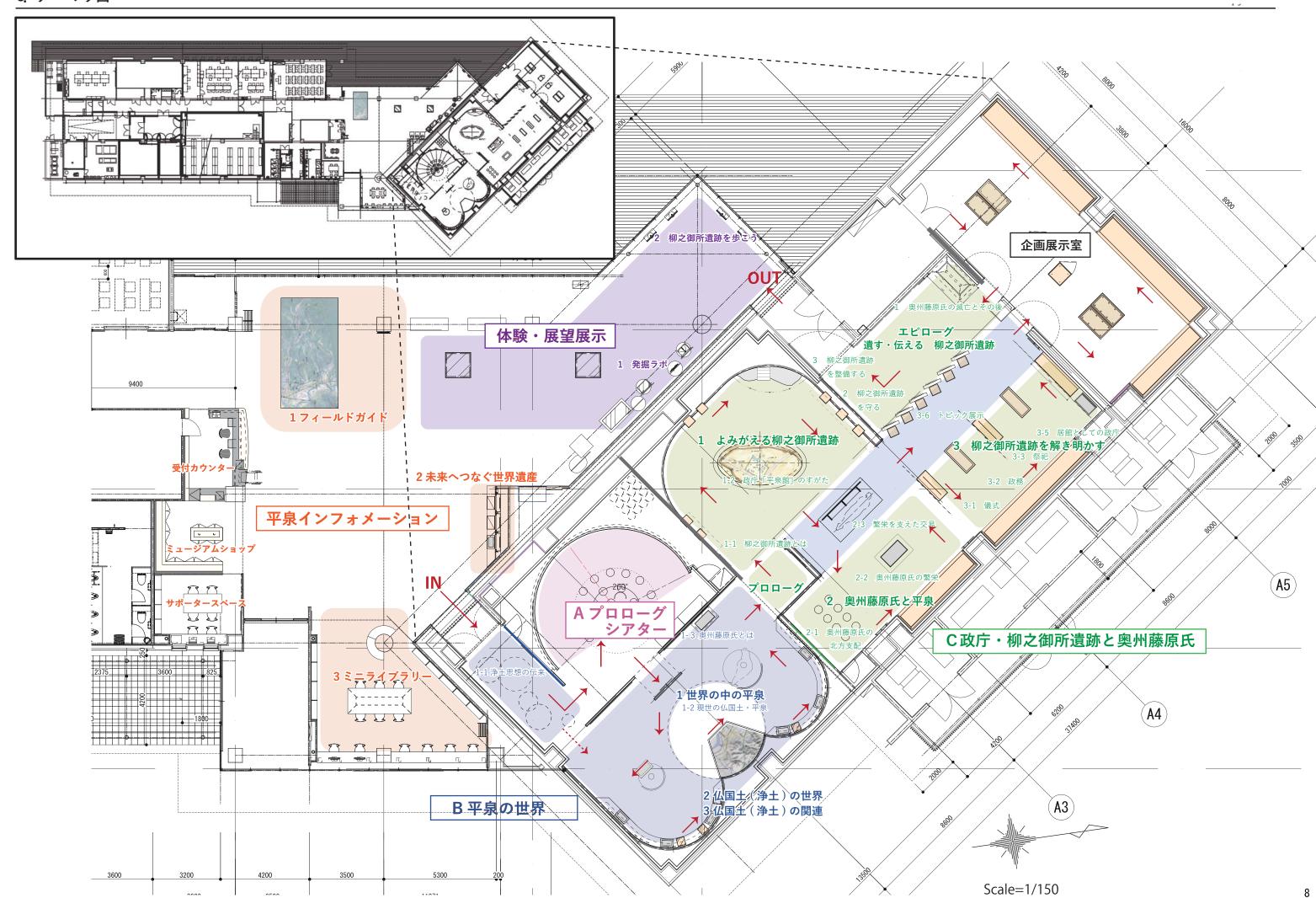
建物

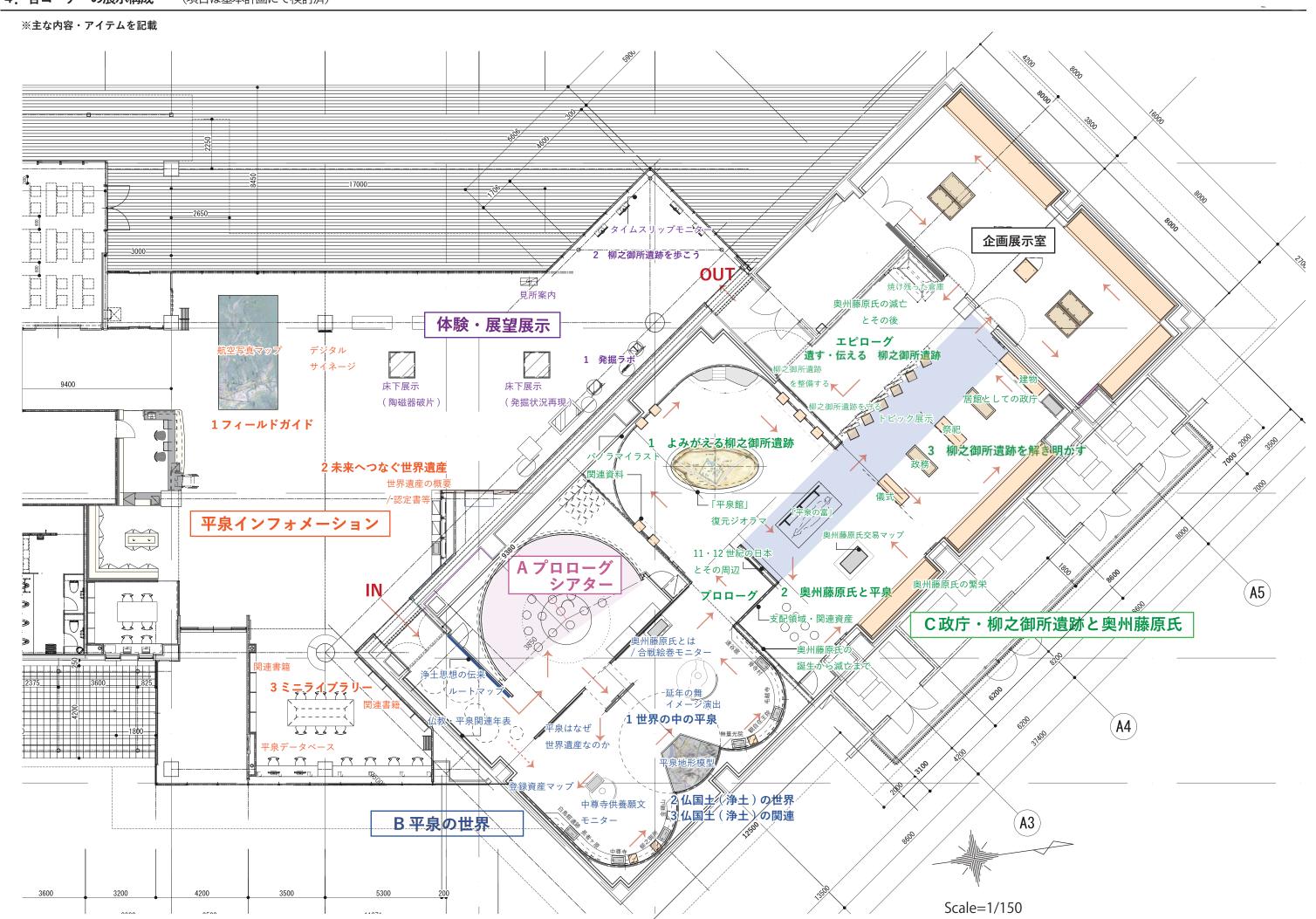
政庁での

政務

居館として

の政庁

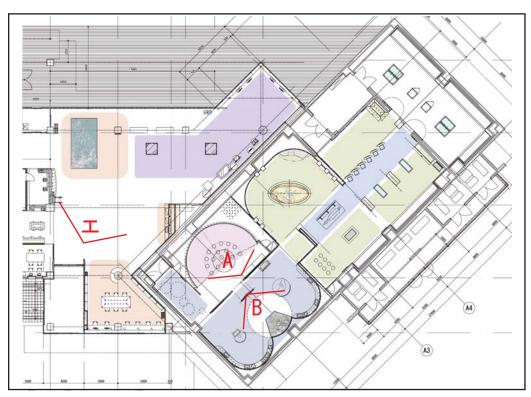




エントランス(平泉インフォメーション・体験展望展示)



KEY PLAN



柳之御所遺跡を望むエントランスホール。平泉の地域情報や世界遺産の概要、柳之御所遺跡の発掘情報などを知ることができるオープンなスペース。

A プロローグシアター



実写 +CG の映像をワイドスクリーンに投影し、床面演出と合わせて浄土を想起させる映像シアター。 スクリーン中央部を使い、奥州藤原氏による平泉の造営の経緯を概説するガイダンス映像も放映。

B 世界の平泉



中央の平泉地形模型に映像を投影し、「平泉の文化遺産」の各資産が空間的関連性を持ちながら造営されていった経過と位置関係を示す。 模型の周りでは資産それぞれの紹介コーナーを設け、その特徴や魅力を伝える。

С 政庁・柳之御所遺跡と奥州藤原氏

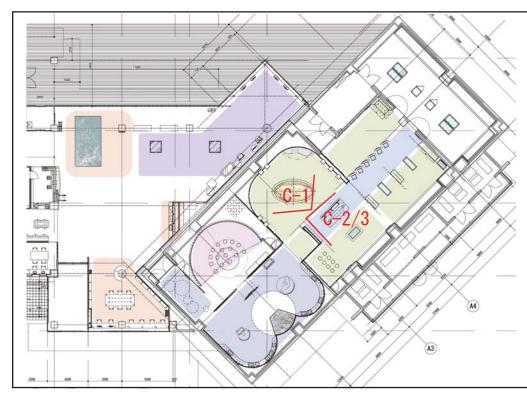
—実物資料

C-1 よみがえる柳之御所遺跡



中央の平泉館復元ジオラマにより当時の 姿を俯瞰し、部屋を取り囲むパノラマイ ラストで来館者自身も御所に入り込んだ かのような感覚となる展示室。イラスト と合わせて実物資料も展示することで、 当時どのように使われていたかを分かり やすく伝える。

KEY PLAN





──柳之御所遺跡出土資料

└─「平泉の富」

金・馬・鷲の羽・ アザラシの皮・絹等

-奥州藤原氏交易マップ (デジタルコンテンツ)

C-2 奥州藤原氏と平泉 /C-3 柳之御所遺跡を解き明かす

平泉の富を象徴する品々や交易品、柳之 御所遺跡からの出土資料をボリュームを 見せて展示。この地がいかに栄えていた かを学び感じられる。 ──交易品資料等